

受賞の報告

〈第7回日本禁煙学会雑誌優秀論文賞〉

今年の優秀論文賞は、三好希帆先生の「呼気一酸化炭素測定における牛乳の影響」に決定しました。本年は投稿論文が少なく、日本禁煙学会雑誌第16巻4号と5号、第17巻1号から原著論文3篇を編集委員会で採点を行いました。

禁煙外来における呼気一酸化炭素濃度測定時に、影響を及ぼす要因について明らかにした優れた論文です。実際の臨床に役立てることができると思われます。

三好希帆 他 (京都女子大学大学院家政学研究科食物栄養学専攻)

第17巻1号

「呼気一酸化炭素測定における牛乳の影響」

http://www.jstc.or.jp/uploads/uploads/files/journal/gakkaisi_220331_05.pdf

〈第6回繁田正子賞報告〉

多年にわたり喫煙防止教育や後進の育成に情熱を捧げられた故繁田正子先生の遺徳を偲び、次世代を担う若者によるタバココントロール研究・調査および活動を奨励する目的で、2017年5月に日本禁煙学会繁田正子賞(Shigeta Masako Young Investigator Award; SMYIA)が設立されました。

第16回学術総会(大阪大会)は10月29・30日に完全オンラインで開催されました。第6回繁田正子賞セッションもオンラインで6演題の発表があり、活発な質疑応答が行われました。審査委員の協議の結果、最優秀賞、優秀賞に以下の3演題が選ばれ、閉会式で尾崎審査委員長より審査結果が発表されました。受賞者が受賞の言葉を述べ、作田理事長から講評をいただきました。表彰状および副賞、また参加者には全員に参加賞(にじゆらの手ぬぐい)をお送りしました。

◎最優秀賞

川島孝則氏(クラシエ製薬株式会社 漢方研究所)

「禁煙補助薬としての漢方薬の有用性評価」

◎優秀賞(二席)

河田里奈氏(大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)

「更年期女性の尿中コチニン値による能動・受動喫煙の評価と生活習慣病有症リスクとの関連検討」

◎優秀賞(三席)

安達聖雛氏(東京薬科大学薬学部 薬学実務実習教育センター)

「都道府県別の禁煙相談薬局割合と喫煙率との関係」

これからも繁田正子賞が皆様のご理解により、より多くの応募を得て、さらに充実した内容となり、若手タバココントロール研究者や活動家の登竜門となることを期待しています。第7回繁田正子賞セッションは、2023年10/28～11/12に横浜で開催予定の第17回学術総会で行われる予定です。

〈第4回草の根活動賞〉

これまでの選考と比べ私の不手際もあり、大幅に遅れて申し訳ありませんでした。今回の大阪大会が完全オンラインになったこと、繁田正子賞や優秀演題賞などの兼ね合いなどもあり、何度か修正を繰り返し、最終案は下記の3題の優秀賞とさせていただきます、賞状と副賞をお送りしました。

◎優秀賞

折坂智恵子様(中国労働衛生協会)

「職場における喫煙対策の効果とこれからの課題」

◎優秀賞

西郡里美様(Tobacco-free ふくしま)

「福島県のイエローグリーンキャンペーン活動について」

◎優秀賞

齊藤智恵理様

「近畿管区4府県警における敷地内全面禁煙の進め方および状態の評価：継続・後戻りの要因」

いつもは最優秀賞を1題設けるようにしていたのですが、その候補が他の賞と重なったことなどもありこのような結果とさせていただきました。

コロナ感染症がいつ収束するかも不明な中、禁煙支援にかかわっている多くの皆様もいろいろ苦勞されているものと推察いたします。今回の総会ではそのようなことも影響してか、残念ながら草の根活動のセッションへの演題がきわめて少なく、他の演題からも関係したものを候補に選び選考対象としたことが、混乱を招いたかもしれません。本学会の活動の多くが草の根活動に関係していることもあり、この賞の存在価値そのものも含め、今後どのようにするかを関係者で検討したいと思っていますところ。学会員の皆様にも忌憚のないご意見ありましたら是非お寄せ頂くようよろしくお願いいたします。

(GRP委員会 委員長 森田純二)

〈日本禁煙学会学術総会 優秀演題賞〉

第16回日本禁煙学会学術総会(大阪開催)では、一般公募演題を対象に優秀演題賞を設け、オンデマンド配信も視聴し選定し、賞状をお送りしました。

渡邊エスペランサ(東京理科大学薬学部臨床病態学)

「喫煙が健康成人の各種検査データに与える影響」

永野達也(神戸大学医学部附属病院)

「新型コロナワクチンの抗体価へ与える喫煙の影響の解析」

小林淳子(仙台青葉学院短期大学看護学部)

「A市の妊娠期から育児期にある母親の喫煙・禁煙行動の縦断的調査」

川島 治(医療法人社団清幸会 行田中央総合病院内科)

「Child to Community～市内全小学生対象喫煙防止教室・成人式即日調査(行田モデル)による早期教育の効果と消滅可能性都市対策のヒント～」